

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部附属病院心臓血管外科では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：感染性大動脈疾患の治療成績向上のための方策の検討

1. 研究の概要

感染性大動脈瘤や人工血管感染といった感染性大動脈疾患は心臓血管外科領域の中でも非常に重篤な病態で、特に胸部大動脈領域におけるその予後は極めて不良(手術死亡率:18-42%)です。適切な治療時期や術式、術後の抗菌薬治療期間など、治療戦略にも議論の余地があります。近年の社会高齢化、大動脈手術件数増加に伴い、今後さらにこの患者数は増加すると考えられます。

本学では2011年から現在までに約20症例の感染性胸部大動脈疾患に対する治療を経験してきました。本研究では本学における感染性胸部大動脈疾患の治療成績(在院死亡率、術後生存期間など)について検証します。

- 本学の実施体制

【研究責任者】

宮崎大学医学部外科学講座心臓血管外科学分野 古川 貢之

2. 目的

本研究は、心臓血管外科領域の中でも特に予後不良とされる胸部大動脈における感染性大動脈疾患の治療成績向上のための方策を探索することを目的としています。当科で経験した胸部大動脈領域の感染性大動脈疾患の治療成績について検証し、治療戦略の妥当性や問題点を抽出し、治療成績向上につながる改善点を探索します。

なお、本研究は、感染性胸部大動脈疾患の治療に関連する新しい知識を得ることを目的として実施されます。

3. 研究実施予定期間

この研究は、以下の期間において実施されます。

研究機関の長による実施許可日から2025年12月31日まで

4. 対象者

2011年1月から2024年12月に本院心臓血管外科に入院され、感染性胸部大動脈疾患の治療を受けられた方が対象となります。

5. 方法

対象となる方のカルテ情報から、患者基本情報、血液検査・細菌検査等の臨床検査の結果、CT検査・RI検査等の画像検査の所見、手術の内容(術式、手術時間等)、術後経過(抗菌薬投与期間、入院期間等)を利用させていただき、これらの情報をもとに在院死亡率、術後生存期間を解析し、治療方法別の予後を検討します。

6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人情報を容易に特定できないように、数字や記号などに置き換えて使用いたします。

9. 研究に関する情報開示について

ご希望があれば、研究計画および研究方法についての資料を閲覧することができます。ご希望がある場合は、下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。ただし、個人情報保護や研究の独創性確保（あるいは、特許に関わる事象）に支障のない範囲内で情報開示を行います。

10. 研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、研究責任者が所属する診療科の研究費で賄われます。
本研究は、企業および団体等と経済的な関与がないため、申告すべき利益相反はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益（謝金、研究費、株式、医薬品・医療機器、検査・解析サービス等）の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

13. 疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願いいたします。

宮崎大学医学部附属病院心臓血管外科

氏名 森 晃佑

電話：0985-85-2291

FAX：0985-85-3850